

2020年4月29日

あきる野市長
村木英幸殿

拝啓

お気遣いのお手紙をありがとうございます。こちらの状況は苦しく、この2か月間は様々な優先順位を組み立て直しながら尽力し続けています。残念ながら、市庁舎を再度開くことができるようになって、通常業務を変更しなくてはいけない状況です。感染が広がる中で、驚くほど数多くの政策や業務が何度も変更を余儀なくされました。

現在、全ての公共施設が閉鎖されていることで、職員は狼狽しています。丁度昨日のことになりますが、マサチューセッツ州知事から、必要不可欠でないビジネスについてはもう2週間、5月18日まで休業し、外出を自粛するようとの要請がありました。マサチューセッツ州全体では58,000人の感染者が出ており、マールボロウ市では400を超えたところで、現在までにうち205人が回復し、9人が死亡しています。この数値は毎日更新されます。

あきる野市におかれましても、厳しい状況にいらっしゃるか存じます。この未曾有の危機をうまく乗り越えられますようお祈り申し上げます。

どうぞお体をご自愛ください。あきる野市の皆様のご多幸をお祈りしています。

敬具

マールボロウ市長
アーサー・ビジェント